



新校舎の完成を祝い、テープカット

入谷小学校新校舎が完成

入谷小学校の新校舎が完成し、11月30日(金)、児童らが学びの場を移す入校式が行われました。

入校式には児童全員と教職員、PTA代表、町の関係者らが出席し、テープカットや祝いの餅まきなどが行われました。

旧校舎の裏側に建築された新校舎は、鉄筋コンクリート2階建てで、屋内運動場が合築されています。デザインは地元の要望に応え、入谷地区の風景に合わせたものとなっており、屋根は瓦ぶき、壁材などには、地場産の木材が使用され、木のぬくもりを感じさせます。

児童らは、入校式の後、旧校舎からそれぞれの荷物を運び込み、早速新しい校舎での授業が始まりました。

なお、旧校舎は解体され、跡地はグラウンドとして整備される予定です。



新しい火葬場「南さんりく斎苑」

「南さんりく斎苑」利用開始

町営火葬場「南さんりく斎苑」が完成し、12月1日(土)から利用が始まりました。

㊤下保呂毛地内に建てられたこの斎苑は、最新の火葬炉を設備し、無煙、無臭化による公害防止と環境保全に配慮しています。従来の火葬場のイメージを一新した現代的な建物としながらも、ご遺族やご会葬の方々が心の安らぎを感じ、故人を静かにしのぶ、大切な場所となるようなつくりになっています。

また、近年のペットブームに応じて、ペット用の動物専用炉と動物供養塔も整備しています。

施設の管理運営は、指定管理者制度を導入。民間事業者によるサービスが行われています。

※利用方法など詳しくは、広報みなみさんりく平成19年11月号または町ホームページをご覧ください。

楽しかったよ！ 「なたりっこまつり」

12月4日(火)、名足小学校で「なたりっこまつり」が開かれ、名足保育園年長組の園児が招待されました。

招待したのは、1・2年生の児童たちで、お店屋さんごっこで園児たちと一緒に楽しみました。

楽しい時間はアツという間。園児たちも大喜びで、4月からの小学校生活が待ち遠しい様子でした。



お兄さんお姉さんが園児たちを優しくお世話

本を読んだりしながら 元気に過ごしています



祝いの横断幕を背景に、子や孫たちに囲まれて記念写真

数え100歳

涌澤あい子さん

満99歳を迎えた涌澤あい子さん(㊤南町)に、11月22日(木)、町から白寿のお祝い金などが贈られました。

涌澤さんは、明治41年(1908年)11月23日、八幡町地区生まれ。夫の七郎さんとともに製糸業や米販売などを営み、多いときで50人ほどを雇い入れましたが、涌澤さんは従業員の食事などの世話もしたそうです。とにかく温厚で仕事熱心。料理が得意で、特に煮物は格別とのこと。

9人の子どもを育て、孫17人、ひ孫10人と子宝に恵まれています。手先が器用で、70歳ころから編物を楽しむようになり、帽子などを編んで、孫たちにプレゼントするそうです。

4年前から㊤葦の浜の「つつじ苑」を利用しています。最近では耳が少し遠くなり、足も弱くなりましたが、本を読んだりして過ごしているそうです。

町長から花束を受け取ると「ありがたいですね。」と笑顔で答えてくれました。これからもますますお元気でお過ごしください。



気仙沼全線開通 30周年記念号を歓迎

昭和52年12月11日の気仙沼線全線開通から30周年を記念して、12月8日(土)に「30周年記念号(ジョイフルトレインkenji)」が仙台・気仙沼間で往復運行され、帰りの上り列車が志津川駅に約20分間停車するのに合わせて、歓迎セレモニーが行われました。

駅ホームで行われたセレモニーでは、大森創作太鼓が披露されたほか、乗客へ塩蔵ワカメのプレゼントや、カキ汁が振る舞われました。



駅ホームで乗客にかき汁をサービス



壁一面にクリスマスリースが飾られた会場

手作りクリスマスリースコンテスト

12月13日(木)から15日(土)の3日間、多目的サロン「五日町夢プラザ」を会場に、「手作りクリスマスリースコンテスト2007」が開催されました。

町内の生花店2店が今回初めて企画したもので、小学生から一般までの応募作品と、伊里前小学校1年生が自分たちで育てたサツマイモのつるを編んで作った作品、そして本吉町の愛好グループの友情出品、合わせて77点が会場の壁一面に展示。アイディアあふれる作品に、訪れた人はクリスマスの雰囲気を楽しんでいました。

最終日には審査発表が行われ、入賞者には記念品が贈られました。



鉛筆何本立てられるかな？
3校混合チームでチャレンジ！

3校ふれあいまつり

12月16日(日)、志津川小学校を会場に「3校ふれあいまつり」が開催されました。

これは、今年4月に統合する3校のPTAが中心となって企画したもの。清水小学校、荒砥小学校、志津川小学校の3校の児童が、さまざまなゲームに挑戦しながら交流の輪を広げました。

また、ゲームの後にはお母さんたちが作ってくれた豚汁をみんなで食べました。